

可児市のサポート体制を紹介

認知症の人の意思を尊重し、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる社会の実現を目指した“可児市オレンジプラン”。それに基づいたサポート体制を紹介します。

予防
する

認知症を予防する

詳細はこちら



市HP

認知症を予防する講座や教室を開催しています。令和7年度の申し込みは既に終了しているものがあります。詳細は市HPを確認してください。

認知症予防教室 はつらっつ！

専門職によるプチ講座や脳トレ体操などを行います。週1回、半年間にわたり継続して開催します。

知って備えて“認知症”講座

認知症を知り、予防体操（コグニサイズ）を体験します。



まちかど運動教室

運動指導講師やK体操普及員などによる介護予防の運動を定期的に行います。

場 所 地区センターなど30カ所

対象者 65歳以上の人

相談
する

介護や認知症などについて相談する

もの忘れ・困りごと相談

時間・場所など
詳細はこちら



市HP

「一人での生活が心配」「最近物忘れが気になる」「家族の介護で悩んでいる」などの相談に、地域包括支援センターの職員が応じます。申込不要で相談は無料です。



地域包括支援センター

詳細はこちら



市HP

65歳以上の人が利用でき、介護や認知症、健康などについて相談できる総合的な窓口です。住んでいる地区によって相談先の地域包括支援センターは異なります。

- 可児市地域包括支援センター（広見・広見東・中恵土） ☎62-1111
- 東部地域包括支援センター（桜ヶ丘ハイツ・平牧・久々利） ☎64-5115
- 土田地域包括支援センター（土田） ☎66-7171
- 帷子地域包括支援センター（帷子） ☎66-3377
- 北部地域包括支援センター（今渡・川合・下恵土・兼山） ☎63-6200
- 南部地域包括支援センター（春里・姫治） ☎66-6722

（ ）内は住んでいる地区



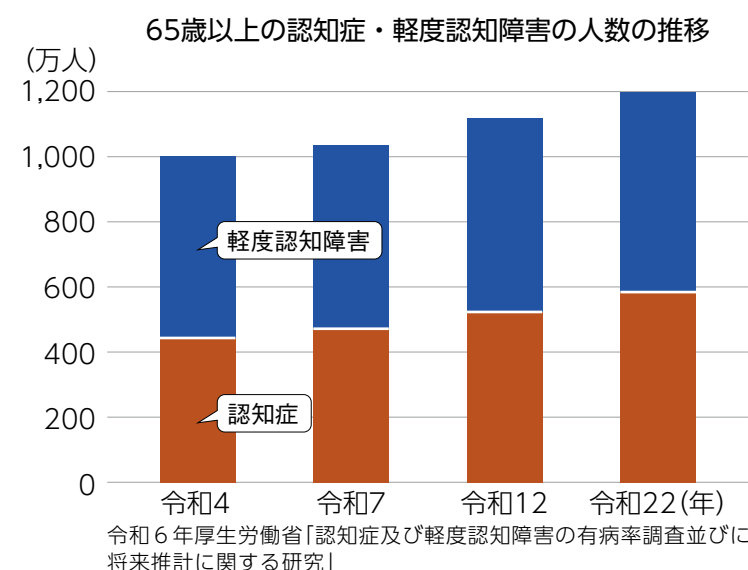
グリーンカフェ（福寿苑にて）

自分らしく生きる

認知症と共にいきいきと

問 高齢福祉課 内 3232

認知症は他人事ではなく、誰でもなり得る身近なことになってきました。大切なのはそれを恐れることなく、「認知症と共にどう生きていくか」を考えることです。大切な家族や友人、近所の人、そして自分自身のこれからのこととして、少しずつ考えてみませんか。



認知症とは
脳の病気や障がいなどによって認知機能が低下し、日常生活に支障が出ている状態のことです。また、軽度認知障害(MCI)は認知症の手前の段階で、物忘れなど軽度の認知障害が見られるものの、日常生活には大きな支障が出ていない状態のことです。
認知症の高齢者は増加傾向にあり、厚生労働省によると、令和22(2040)年には、65歳以上の高齢者の約3人に1人が認知症または軽度認知障害になると考えられています。

みんなで支える優しいまちへ 誰でもあなたも認知症サポーター



参加者のきっかけ

認知症の祖父を介護する祖母を助けたいという思いと、自分自身の将来のために認知症の知識を得たいと考え、サポーターになりました。

認知症サポーター養成講座

詳細はこちら



市HP

年6回、開催します。令和7年度の申し込みは終了しました。令和8年度は開催日が近づいたら市HPでお知らせします。ほかにも地域のサロンや自治会、企業、学校などからの依頼に応じて、出前講座を行っています。詳細は、地域包括支援センターまたは同課に問い合わせてください。

／さらに学びたい人は／

- 認知症サポーターフォローアップ研修
認知症について学びを深める研修
- 認知症サポーターステップアップ研修
認知症の知識を深め、ボランティアなどのより実践的な活動へと幅を広げられる研修

早期診断・対応

家族だけで抱え込まないで 認知症初期集中支援チーム

医療・介護の専門職と認知症の専門医で構成したチームで、認知症の人やその家族と早期から関わり、認知症の早期診断・対応ができるよう支援を行います。認知症の人や疑いのある人の自宅を訪問し、話を聞きながら今後の対応などを一緒に考え、介護サービスなど必要な情報を提供します。

詳細はこちら



市HP



地域包括支援センターの職員とボランティアの皆さん



認知症サポーター養成講座



小学生と保護者向けの出前講座

認知症カフェ

認知症カフェとは

認知症の人とその家族、地域住民、介護・福祉の専門家など、誰もが気軽に集まり、交流などを通して、認知症に向き合う場所です。「最近、物忘れが心配」「家族や友人が認知症かも」「認知症について知りたい、学びたい」など気軽に話をし、地域とのつながりをつくりませんか。時間内であれば、いつでもいつ帰ってもよいので、まずは一度、来てみてください。

時間・場所など詳細は市HPを確認してください。

参加者の声

時間があっという間に過ぎます。みんなと話をすることで元気になるし、明るい気持ちになります。



かたくりのつどい

詳細はこちら



市HP



わいわい広場



えんカフェ

認知症カフェ 誰でも参加できます

- ダブルケアカフェ(子育て健康プラザ・マーン)
- ホット♥ほっとカフェ(福祉センター)
- グリーンカフェ(老人福祉センター福寿苑)
- 50sinceオレンジカフェ(ケーブルテレビ可児)
- はるさとの森カフェ(春里地区センター)
- えんカフェ(特別養護老人ホーム春里苑)
- かたくりのつどい(老人福祉センター可児川苑)
- わいわい広場(帷子地区センター)
- おれんじカフェつむぎ(土田地区センター)
- とうのうカフェ(可児とうのう病院)
- はとぶき倶楽部(可児とうのう病院附属介護老人保健施設)
- DOREMIのはっぴーカフェ(共生ハウス、東山公民館)